

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
北区安全安心のまちづくり事業			北区自治連合協議会・北区				
事業目的	事業内容	活動指標	H30	R1	R2		
区民が安心して暮らせる安全安心のまちづくり	防犯・交通安全に対する意識の高揚と地域住民による活動を支援し、区民が安心して暮らせる安全安心のまちづくりを推進する。地域や警察等関係機関と連携しながら、防犯・交通安全の推進や啓発を行う。	刑法認知件数	1,641	1,274	1,063		
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
◎	防犯カメラの設置及び適正な維持管理により、犯罪の抑止効果を高めることができると考える。	○	防犯カメラの設置場所を決定するにあたり、警察や地域と連携している。	◎	犯罪や交通事故の発生抑止に寄与するだけでなく、必要な箇所に防犯カメラが設置されているという事実が、地域に暮らす住民の安心感につながると考える。	○	警察と連携し設置場所を決定することにより、効率的な設置効果が見込まれる。
⑤自立発展性		総合評価					
○	市が設置すべき場所と地域が設置したい場所を整理することにより、地域の防犯カメラ設置が推進される。	○	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、交通安全講習会は中止となったが、防犯カメラの設置及び維持管理をすることで、犯罪や交通事故の発生抑止に寄与し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めることができる。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	防犯カメラの適切な維持管理を行うことにより、区民が安心して暮らせる安全安心のまちづくりを推進する。						